

<2017 年度>

継手管理技士新規講習会
継手管理技士資格試験
開催のご案内

□新規講習会

申込期間 4月3日(月)～6月23日(金) 必着

開催日 7月22日(土)・23日(日)

□資格試験

申込期間 4月3日(月)～7月27日(木) 必着

開催日

学科試験 8月27日(日)

口述試験 (学科試験合格者のみ)

11月4日(土) (圧接・溶接・機械式継手管理技士)

11月5日(日) (鉄筋継手管理技士)

公益社団法人日本鉄筋継手協会

◆ 継手管理技士制度の概要 ◆

1. はじめに

「継手管理技士」制度は、1992年（平成4年）にガス圧接の施工計画書の作成及び指導ができる「圧接管理技士」制度として発足しました。

一方、本協会では1999年（平成11年）に定款変更が行われ、それまでガス圧接継手のみを取り扱ってきましたが、ガス圧接継手の他に溶接継手や機械式継手を取り扱うこととしました。ガス圧接継手に限らず、溶接継手、機械式継手の品質確保と技術者の育成を目的として、従来の「圧接管理技士」制度を見直し、2008年（平成20年）に「継手管理技士」制度が発足しました。

それにより、鉄筋継手全般を包括的に管理できる「鉄筋継手管理技士」、それぞれの鉄筋継手工法に関する施工要領書・施工計画書の作成及び指導ができる「圧接継手管理技士」、「溶接継手管理技士」、「機械式継手管理技士」の4つの資格が誕生しました。

鉄筋工事におけるこれらの継手管理技士の役割は、鉄筋継手の品質を確保するための責任者として、きわめて重要であり、継手施工に携わる技術者はもとより、設計、施工（請負）、検査に携わる技術者の取得が望まれるものであり、品質管理に対する社会的要請に応えることができるものとして期待されます。

2. 継手管理技士の鉄筋継手工事標準仕様書における位置付け

鉄筋継手工法は、古くから種々の継手工法が開発されてきましたが、近年まで鉄筋継手の90%以上がガス圧接継手で推移していました。しかし、最近の数年間で溶接継手や機械式継手の施工が急増し、ガス圧接継手は70%となっています。

鉄筋継手は、継手工法によって前準備をはじめ、施工機器、管理及び検査の方法が異なります。しかし、継手としての要求性能はすべての継手工法に共通であり、工法による性能の差がありません。

本協会では、すべての鉄筋継手の品質確保を目的として、「鉄筋継手工事標準仕様書」（ガス圧接継手工事・溶接継手工事・機械式継手工事）を2009年（平成21年）9月に改訂しました。

鉄筋継手工事標準仕様書では、それぞれの工法の継手工事に当たっては、施工要領書及び施工計画書を作成し、工程管理を行うことと規定しています。施工計画書の作成に当たっては、継手工法の特徴に精通した技術者が携わることが望ましく、鉄筋継手工事標準仕様書では、これらの施工計画書及び施工要領書の作成は、継手工法ごとの「継手管理技士」が行うことと規定しています。

なお、鉄筋継手工事標準仕様書は、公共建築工事標準仕様書（公共建築協会）や建築工事標準仕様書・同解説 JASS 5 鉄筋コンクリート工事（日本建築学会）、鉄筋定着・継手指針（土木学会）など、多くの学協会・団体の仕様書、基準に採用されています。

また、特記仕様書において「継手管理技士」が施工計画書を作成することが明記される場合が増えています。

3. 継手管理技士の役割と必要な知識

「鉄筋継手管理技士」は、すべての鉄筋継手工法に関する施工上の検討、品質管理及び検査等、継手に関して包括的な専門知識を有し指導ができる継手管理技士です。「圧接継手管理技士」、「溶接継手管理技士」及び「機械式継手管理技士」は、それぞれの継手工法に関する施工計画書及び施工要領書の作成及び指導などができます。表1にそれぞれの継手管理技士の役割と必要な知識を示しました。

4. 継手管理技士新規講習会と継手管理技士資格試験

本協会は、継手管理技士資格の取得を目指している方を対象とした「継手管理技士新規講習会」及び「継手管理技士資格試験」を開催しています。

詳細は、次頁以降をご覧ください。

5. 継手管理技士の有効期間と資格の更新について

「継手管理技士」の資格の有効期間は4年です。更新期間（有効期間満了日の2年前から有効期間満了日まで）に更新講習会を受講し、書類審査において合格することで、資格を更新することができます。

表1 継手管理技士の役割と必要な知識・能力

資格	有効期間	対象	役割（任務と責任）	必要な知識・能力
鉄筋継手管理技士	4年	設計事務所 建設会社 継手施工会社 検査会社	1) 鉄筋継手に関する設計図書の確認 2) 鉄筋継手全般の施工計画書の作成又は確認 3) 鉄筋継手全般の施工要領書の作成又は確認 4) 鉄筋継手全般の検査要領書の作成又は確認 5) 鉄筋継手全般の施工及び検査の指導 6) 圧接継手管理技士、溶接継手管理技士及び機械式継手管理技士の指導	1) 鉄筋継手全般の包括的専門知識 2) 鉄筋継手全般の施工、品質管理及び検査等に関する統括職務能力及び指導能力
圧接継手管理技士	4年	圧接施工会社 検査会社	1) ガス圧接施工計画書の作成 2) ガス圧接施工要領書の作成 3) ガス圧接施工記録の作成の指導 4) ガス圧接施工及び検査の指導	1) ガス圧接継手全般の包括的な専門知識 2) ガス圧接継手の施工、品質管理及び検査等に関する統括職務能力及び指導能力
溶接継手管理技士	4年	溶接継手施工会社 検査会社	1) 溶接継手施工計画書の作成 2) 溶接継手施工要領書の作成 3) 溶接継手施工記録の作成の指導 4) 溶接継手施工及び検査の指導	1) 溶接継手全般の包括的な専門知識 2) 溶接継手の施工、品質管理及び検査等に関する統括職務能力及び指導能力
機械式継手管理技士	4年	機械式継手施工会社 検査会社	1) 機械式継手の施工計画書の作成 2) 機械式継手の施工要領書の作成 3) 機械式継手の施工記録の作成の指導 4) 機械式継手の施工及び検査の指導	1) 機械式継手全般の包括的専門知識 2) 機械式継手の施工、品質管理及び検査に関する統括職務能力及び指導能力

◆2017 年度 継手管理技士新規講習会概要◆

1. はじめに

本協会は、継手管理技士の新たに資格取得を目指す方を対象に年に1回、「継手管理技士新規講習会」を開催しています。

本講習会は、「継手管理技士テキスト（2010年）」に基づきテキストの内容を解説し、さらに学科試験演習問題及び資格試験（学科・口述）のポイントについて講師が解説します。

2. 開催概要

- 開催日程 : 2017年7月22日（土）、7月23日（日）
- 時 間 : 表2 講習会プログラム参照
- 会 場 : 損保会館 大会議室
(東京都千代田区神田淡路町 2-9)
- 定 員 : 150名

表2 2017年度継手管理技士新規講習会プログラム

日程	時間※1	講習内容		対象資格
7月22日 (土)	9:30~12:30	共通編	序論、鉄筋、鉄筋継手の概論、品質管理、鉄筋コンクリート	鉄筋継手管理技士 圧接継手管理技士 溶接継手管理技士 機械式継手管理技士※2
	13:15~14:20	共通編	鉄筋工事の概要、安全、資格試験のポイント、学科試験演習問題	鉄筋継手管理技士 圧接継手管理技士 溶接継手管理技士 機械式継手管理技士※2
	14:30~17:00	機械式継手編	序論、種類、原理と特徴、材料、機器と施工、品質管理と検査、性能、学科試験演習問題	鉄筋継手管理技士 機械式継手管理技士※2
7月23日 (日)	9:30~12:30	ガス圧接継手編	序論、使用材料、ガス圧接装置、施工、品質管理と検査、性質、学科試験演習問題	鉄筋継手管理技士 圧接継手管理技士
	13:15~16:00	溶接継手編	序論、種類、アーク溶接の概要と鉄筋継手への適用、材料、機器と施工、品質管理と検査、性能、学科試験演習問題	鉄筋継手管理技士 溶接継手管理技士

※1 時間は若干変更になる場合があります。

※2 機械式継手管理技士は、7月22日（土）のみの受講となります。

3. 申込方法

- 申込の手順 : 受講申請書に必要事項を記入し、(公社)日本鉄筋継手協会事務局宛に郵送して下さい。なお、継手管理技士資格試験の申込も同時に行うことができます。また、受講料の支払方法については、次の受講料支払方法を確認して下さい。受講票は開催日の約10日前までにお送りします。
- 申請書送付先 : 〒300-2633 茨城県つくば市遠東東山778
(公社)日本鉄筋継手協会 つくば技術センター 宛
- 申込締切 : 2017年4月3日(月)～2017年6月23日(金)(定員になり次第締め切らせていただきます。)
- 受講料支払方法 : 次のいずれかを選択して下さい。
 - 1) 銀行振込
受講票送付時にご請求書を同封いたしますので、期日までに指定の口座に受講料をお支払下さい。領収書は金融機関の振込明細書をもって代えさせていただきます。
 - 2) 口座引落
協会と口座引落の契約をしている団体に所属している方のみご利用できます。
- 受講料 : 鉄筋継手管理技士 : 会員 25,700 円・一般 : 28,700 円
圧接、溶接、機械式継手管理技士 : 会員 23,600 円・一般 26,700 円

4. 配布資料と継手管理技士テキスト

- 配布資料 : 講習会当日に『講習会資料(スライド・学科試験演習問題)』を配布します。
- 継手管理技士テキスト : 表3を参考に必要な「継手管理技士テキスト(2010年)」を購入して下さい。テキストの申込は、末頁の「継手管理技士テキスト申込書」をご利用下さい。

表3 継手管理技士テキストの種類及び資格別参考テキスト

(○印が参考テキスト)

継手管理技士 テキストの種類	共通編 ^{※3}	ガス圧接継手編	溶接継手編	機械式継手編
テキスト価格	会員 2,570 円 一般 3,080 円	会員 2,570 円 一般 3,080 円	会員 1,540 円 一般 2,050 円	会員 1,540 円 一般 2,050 円
鉄筋継手管理技士	○	○	○	○
圧接継手管理技士	○	○		
溶接継手管理技士	○		○	
機械式継管理技士	○			○

※3 「共通編」はすべての継手管理技士の参考テキストです。

ex. 圧接継手管理技士の場合 : 共通編+ガス圧接継手編

◆ 2017 年度 継手管理技士資格試験概要 ◆

1. はじめに

継手管理技士資格試験は年1回の実施で、学科試験と口述試験があり、それぞれに合格することにより資格が取得できます。試験の流れについては、図1に示します。学科試験は表4のとおりで、口述試験は試験委員2名による口答試問形式によって行われます。

また、受験資格は表5のとおりで、学歴や資格、実務経験等が必要になります。

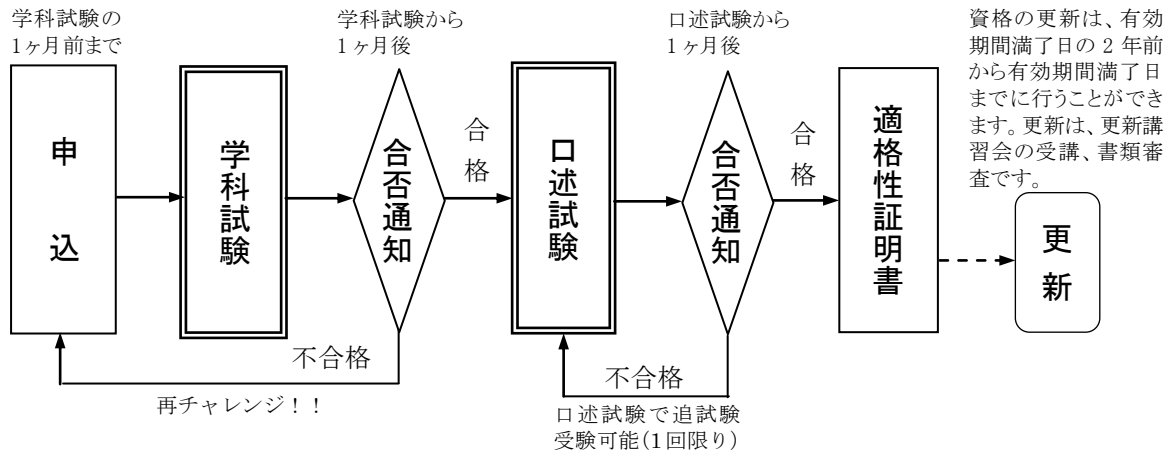


図1. 継手管理技士資格試験の流れ

表4 継手管理技士資格試験 学科試験の概要

受験種別	記述式問題の内容	択一問題の内容	試験時間	問題数	
				記述式問題	択一問題
鉄筋継手管理技士	①受験者本人の実績や体験(作文問題) ②鉄筋継手の基礎知識	①継手管理技士制度 ②鉄筋材料 ③鉄筋継手の概論 ④鉄筋継手の施工及び機器 ⑤鉄筋継手の品質管理と検査 ⑥鉄筋継手の性能 ⑦鉄筋コンクリート ⑧鉄筋工事 ⑨安全	150分	2問	30問
圧接継手管理技士	①受験者本人の実績や体験(作文問題) ②圧接継手の基礎知識	①継手管理技士制度 ②鉄筋材料 ③鉄筋継手の概論 ④ガス圧接継手の施工及び機器 ⑤ガス圧接継手の品質管理と検査 ⑥ガス圧接継手の性質 ⑦鉄筋コンクリート ⑧鉄筋工事 ⑨安全	120分	2問	20問
溶接継手管理技士	①受験者本人の実績や体験(作文問題) ②溶接継手の基礎知識	①継手管理技士制度 ②鉄筋材料 ③鉄筋継手の概論 ④溶接継手の施工及び機器 ⑤溶接継手の品質管理と検査 ⑥溶接継手の性質 ⑦鉄筋コンクリート ⑧鉄筋工事 ⑨安全		2問	20問
機械式継手管理技士	①受験者本人の実績や体験(作文問題) ②機械式継手の基礎知識	①継手管理技士制度 ②鉄筋材料 ③鉄筋継手の概論 ④機械式継手の施工及び機器 ⑤機械式継手の品質管理と検査 ⑥機械式継手の性質 ⑦鉄筋コンクリート ⑧鉄筋工事 ⑨安全		2問	20問

2. 開催概要

■学科試験

開催日程 : 2017年8月27日(日)

受験地^{※4} : 札幌、仙台、東京、名古屋、大阪、福岡

※4 学科試験受験地の申請者が10名未満の場合は、当該受験地での開催を中止することがあります。

試験時間 : 圧接、溶接、機械式継手管理技士 : 13時30分～15時30分

鉄筋継手管理技士 : 13時30分～16時00分

■口述試験(学科試験合格者のみ)

開催日程 : 2017年11月4日(土)(圧接、溶接、機械式継手管理技士)

11月5日(日)(鉄筋継手管理技士)

受験地 : 東京

試験時間 : 圧接、溶接、機械式継手管理技士 : 15分程度

鉄筋継手管理技士 : 20分程度

(9時00分～16時00分の間で受験者ごとに試験時間を案内します。)

試験内容 : 受験者1名ごとに試験委員2名による口頭試問

3. 申込方法

■申込手順

受験申請書に必要事項を記入し、本人確認書類、実務経歴書、受験資格証明書類を日本鉄筋継手協会に郵送にて提出して下さい。受験票は試験実施日の約10日前にお送りします。なお、継手管理技士新規講習会の申込みも同時に行うことができます。また、受験料の支払方法については、次の受験料支払方法を確認して下さい。

■受験資格 : 次頁表5参照

(継手管理技士新規講習会の受講が無くても受験申請は可能です。)

■申請書送付先 : 300-2633 茨城県つくば市遠東東山778

(公社)日本鉄筋継手協会 つくば技術センター 宛

■申込期間 : 2017年4月3日(月)～7月27日(木) 必着

■受験料支払方法 : 次のいずれかを選択して下さい。

1) 銀行振込

受験票等送付時にご請求書を同封いたしますので、期日までに指定の口座に受験料をお支払下さい。なお、新規講習会の申込みをした方は、新規講習会の受講票等送付時に新規講習会受講料と併せて学科試験受験料のご請求書を同封します。また、領収書は金融機関の振込明細書をもって代えさせていただきます。

2) 口座引落

協会と口座引落の契約をしている団体に所属している方のみご利用できます。

■受験料

◆学科試験

鉄筋継手管理技士 : 会員12,300円・一般14,300円

圧接、溶接、機械式継手管理技士 : 会員9,200円・一般11,300円

◆口述試験(※学科試験合格者のみ)

鉄筋継手管理技士 : 会員13,300円・一般15,400円

圧接、溶接、機械式継手管理技士 : 会員11,300円・一般12,300円

■登録料

各継手管理技士共通 : 会員・一般10,200円

(適格性証明書発行時に登録料がかかります。(口述試験合格後))

■受験申請の取消し

受験申請の取消しは開催日の14日前までとし、以降はいかなる理由があっても受験の取消しはできません。

表5 継手管理技士資格試験の受験資格一覧

<受験申請書には該当する番号を1つ記入して下さい>

資格	受験資格 (いずれかの学歴、資格、実務経験が必要となる)
鉄筋継手管理技士	①4年制大学卒業後、建設関連業務経験3年以上の者 ②短大、高専卒業後、建設関連業務経験5年以上の者 ③高校卒業後、建設関連業務経験7年以上の者 ④建設関連業務経験10年以上の者 ⑤一級建築士の資格保有者 ⑥一級建築施工管理技士の資格保有者 ⑦一級土木施工管理技士の資格保有者 ⑧技術士（建設部門）の資格保有者 ⑨鉄筋継手部検査技術者技量資格3種取得後、鉄筋継手部検査関連業務経験3年以上の当該資格保有者 ⑩圧接継手管理技士の資格保有者 ⑪溶接継手管理技士の資格保有者 ⑫機械式継手管理技士の資格保有者
圧接継手管理技士	①4年生大学卒業後、圧接継手関連業務経験3年以上の者 ②短大、高専卒業後、圧接継手関連業務経験5年以上の者 ③高校卒業後、圧接継手関連業務経験7年以上の者 ④圧接継手関連業務経験10年以上の者 ⑤ガス圧接技量資格4種取得後、圧接継手関連業務経験3年以上の当該資格保有者 ⑥ガス圧接技量資格3種取得後、圧接継手関連業務経験4年以上の当該資格保有者 ⑦鉄筋ガス圧接部超音波探傷検査技術者（A種又はS種）及びガス圧接技量資格4種取得後、圧接継手関連業務2年以上の当該資格保有者 ⑧鉄筋ガス圧接部超音波探傷検査技術者（A種）取得後、鉄筋継手部検査関連業務経験3年以上の当該資格保有者 ⑨鉄筋継手部検査技術者（1種、2種、3種のいずれか）及びガス圧接技量資格4種取得後、圧接継手関連業務2年以上の当該資格保有者 ⑩鉄筋継手部検査技術者（3種）取得後、鉄筋継手部検査関連業務経験3年以上の当該資格保有者 ⑪溶接継手管理技士の資格保有者 ⑫機械式継手管理技士の資格保有者 ⑬圧接基幹技能者の資格保有者 ⑭鉄筋基幹技能者の資格保有者
溶接継手管理技士	①4年生大学卒業後、溶接継手関連業務経験3年以上の者 ②短大、高専卒業後、溶接継手関連業務経験5年以上の者 ③高校卒業後、溶接継手関連業務経験7年以上の者 ④溶接継手関連業務経験10年以上の者 ⑤溶接管理技術者（W E S）の資格保有者 ⑥鉄筋溶接技量資格3種（2H種）取得後、溶接継手関連業務経験3年以上の当該資格保有者 ^{※5} ⑦鉄筋溶接技量資格2種（1H種）又は2F種取得後、溶接継手関連業務経験5年以上の当該資格保有者 ^{※5} ⑧鉄筋継手部検査技術者技量資格2種又は3種取得後、鉄筋継手部検査関連業務経験3年以上の当該資格保有者 ⑨圧接継手管理技士の資格保有者 ⑩機械式継手管理技士の資格保有者 ⑪圧接基幹技能者の資格保有者 ⑫鉄筋基幹技能者の資格保有者
機械式継手管理技士	①4年生大学卒業後、機械式継手関連業務経験3年以上の者 ②短大、高専卒業後、機械式継手関連業務経験5年以上の者 ③高校卒業後、機械式継手関連業務経験7年以上の者 ④機械式継手関連業務経験10年以上の者 ⑤鉄筋継手部検査技術者技量資格3種取得後、鉄筋継手部検査関連業務経験3年以上の当該資格保有者 ⑥1級鉄筋施工技能士の資格保有者で、機械式継手関連業務経験1年以上の者 ⑦2級鉄筋施工技能士の資格保有者で、機械式継手関連業務経験3年以上の者 ⑧圧接継手管理技士の資格保有者 ⑨溶接継手管理技士の資格保有者 ⑩圧接基幹技能者の資格保有者 ⑪鉄筋基幹技能者の資格保有者

※5 鉄筋溶接技量資格は2016年4月より、3種は2H種、2種は1H種にそれぞれ種別が変わります。

2017 年度継手管理技士新規講習会・資格試験 申請書

記入日： _____ 年 ____ 月 ____ 日

1. 申請する内容について、□欄の該当する所をマークして下さい。

継手管理技士新規講習会 受講申請 申請種別： <input type="checkbox"/> 鉄筋継手管理技士 <input type="checkbox"/> 圧接継手管理技士 <input type="checkbox"/> 溶接継手管理技士 <input type="checkbox"/> 機械式継手管理技士
継手管理技士資格試験 受験申請 申請種別： <input type="checkbox"/> 鉄筋継手管理技士 <input type="checkbox"/> 圧接継手管理技士 <input type="checkbox"/> 溶接継手管理技士 <input type="checkbox"/> 機械式継手管理技士

2. 必要事項を記入して下さい。□欄は該当する所をマークして下さい。

フリガナ 申請者氏名		生年月日 (西暦)	年 月 日
所属 勤務先名		会員区分	<input type="checkbox"/> 会員 <input type="checkbox"/> 一般 <small>会員区分は、協会ホームページ会員一覧 でご確認いただけます</small>
所属勤務先 住 所	(〒 -)		
	TEL	FAX	
自 宅 住 所	(〒 -)		
	TEL	FAX	
支払方法	<input type="checkbox"/> 銀行振込 <input type="checkbox"/> 口座引落 (契約団体のみ) <small>銀行振込の場合は、受講票・受験票送付時に請求書を同封いたしますので、期日までに指定の口座にお支払下さい。</small>		
受講・受験票等の書類は原則、所属勤務先にお送りしていますが、送付先に自宅を希望される方はチェックを記して下さい。 <input type="checkbox"/>			

3. 継手管理技士資格試験の受験申請をする方は記入して下さい。(講習会受講申請のみの方は記入不要です)

なお、受験申請には、本申請書の他、下記の①～③の提出が必要になります。

- ①本人確認書類 ②実務経歴書 ③受験資格証明書類の写し

↳ 運転免許証 又は パスポート 又は 住民票等の写し

学科試験 受験地	<input type="checkbox"/> 札幌 <input type="checkbox"/> 仙台 <input type="checkbox"/> 東京 <input type="checkbox"/> 名古屋 <input type="checkbox"/> 大阪 <input type="checkbox"/> 福岡	顔写真 を貼付 3 cm×2.5cm カラー写真
受験資格	<div style="border: 1px solid black; width: 100px; height: 40px; margin-bottom: 5px;"></div> 二重線四角内に受験資格一覧より該当する受験資格の番号を一つ記入して下さい。なお、該当する受験資格で資格証明を必要とする場合は下欄に提出する証明書類を記入し、提出して下さい。	
受験資格 証明書類	受験資格証明書類： (_____) ※ex. ・「大学卒業後…」、「専門学校卒業後…」、「高校卒業後…」を選択の場合、学校の“卒業証明書”又は“卒業証書”の写し ・「〇〇資格保有者」、「〇〇資格取得後…」の場合、該当する資格“証明書”の写し ・受験資格④「…関連業務経験 10 年以上」の場合、証明書類の提出は不要ですが、別紙の実務経歴書に 10 年以上の実務経歴を記入して下さい。	

◆注意事項◆

- ・受講・受験申請は日本鉄筋継手協会に郵送して下さい。
- ・学科試験受験地の申請者が 10 名未満の場合は、当該受験地での開催を中止することがあります。
- ・受講票及び受験票は開催日の 10 日前に発送いたします。
- ・受講及び受験の取消しは開催日より 14 日前までとし、以降はいかなる理由があっても取消しはできません。

公益社団法人日本鉄筋継手協会 つくば技術センター
 〒300-2633 茨城県つくば市遠東東山 778
 TEL029-847-9031 FAX029-847-9033

継手管理技士資格試験 新規試験実務経歴書

記入日：_____年__月__日

フリガナ 申請者氏名		生年月日	西暦 年 月 日
申請種別	<input type="checkbox"/> 鉄筋継手管理技士 <input type="checkbox"/> 圧接継手管理技士 <input type="checkbox"/> 溶接継手管理技士 <input type="checkbox"/> 機械式継手管理技士 <small>※□欄の該当する所をマークして下さい。</small>		

【実務経歴】

	期 間	実務内容
1	年 月～ 年 月	
2	年 月～ 年 月	
3	年 月～ 年 月	
4	年 月～ 年 月	
5	年 月～ 年 月	
6	年 月～ 年 月	
7	年 月～ 年 月	
8	年 月～ 年 月	
9	年 月～ 年 月	
10	年 月～ 年 月	

上記実務経歴内容に相違ないことを証明いたします。

所属勤務先名 _____

代表者名（もしくは所属部署責任者名） _____ 印

〒 _____

所属勤務先住所 _____

TEL _____ FAX _____

◆注意事項◆

1. 継手管理技士資格試験の受験申請をする場合は、必ず提出して下さい。
2. 受験資格で○年以上となっている場合は、該当する年数以上の実務経歴を記入して下さい。
(1～10項目をすべて記入する必要はありません。)
3. 実務経歴の記入方法について
 - ・実務内容記入例： 例1. ○○マンション新築工事 D32 ガス圧接作業
 - 例2. ○○道路橋 施工管理
4. 受験資格で実務経験を求められていない場合も、口述試験の参考資料とするため本書類を提出して下さい。

公益社団法人日本鉄筋継手協会 つくば技術センター
〒300-2633 茨城県つくば市遠東東山 778
TEL029-847-9031 FAX029-847-9033

FAX 送信先 : 029-847-9033

<p>公益社団法人日本鉄筋継手協会</p> <p>継手管理技士テキスト申込書</p>	<p><お問合せ先> 公益社団法人 日本鉄筋継手協会 つくば技術センター 〒300-2633 茨城県つくば市遠東東山 778 TEL029-847-9031 FAX029-847-9033 URL http://www.tekkin-tsugite.or.jp</p>
--	---

- 【申込について】 ①本申込書に必要事項を記入(□はマーク)の上、当協会まで FAX もしくは郵送にてお送り下さい。
 ②注文いただいた刊行物は、通常 1 週間以内に宅配便にて発送します。申込後 10 日間は経過しても未着の場合は、お問合せ先までご連絡下さい。
- 【 支払方法 】 銀行振込もしくは口座引落 (契約団体のみ) による支払方法があります。
 銀行振込による支払いの場合は、請求書をお送りいたしますので到着後 30 日以内に指定口座へお振込み下さい。
- 【 発送手数料 】 発送手数料として 610 円がかかります。
- 【 注意事項 】 本申込書は「継手管理技士テキスト (2010 年)」専用の申込書になります。他の刊行物も併せて購入される場合は、本協会ホームページ内にある刊行物申込書をご利用下さい。

記入日： 年 月 日

送付先住所	(〒 -)		
送付先名		会員区分	<input type="checkbox"/> 会員 <input type="checkbox"/> 一般
氏 名			
TEL		FAX	
支払方法	<input type="checkbox"/> 銀行振込 <input type="checkbox"/> 口座引落 (契約団体のみ)		

<注文内容>

テキスト種類	会員価格	一般価格	注文部数
継手管理技士テキスト (共通編) 2010 年	2,570 円	3,080 円	部
継手管理技士テキスト (ガス圧接継手編) 2010 年	2,570 円	3,080 円	部
継手管理技士テキスト (溶接継手編) 2010 年	1,540 円	2,050 円	部
継手管理技士テキスト (機械式継手編) 2010 年	1,540 円	2,050 円	部
テキスト料金 計			円
発送手数料		610	円
合 計			円

<参考テキスト>

- ・ 鉄筋継手管理技士の場合 : 共通編、ガス圧接継手編、溶接継手編、機械式継手編
- ・ 圧接継手管理技士の場合 : 共通編、ガス圧接継手編
- ・ 溶接継手管理技士の場合 : 共通編、溶接継手編
- ・ 機械式継手管理技士の場合 : 共通編、機械式継手編